

トリフルラリン・IPC乳剤 シナジオ乳剤	取扱メーカー： 日産 原体メーカー： ゴーワン，保土谷
成分： トリフルラリン〔ジニトロアニリン系 PRTR・1種〕…33.0% IPC〔カーバメート系〕…11.0% その他 PRTR 該当成分： ナフタレン〔PRTR・1種〕…2.8% 1,2,4-トリメチルベンゼン〔PRTR・1種〕…2.0%	性状： 黄赤色澄明可乳化油状液体 毒性： 普通物 消防法： 第4類・第2石油類(水溶性)・危険等級Ⅲ

【品目特性】 ……………

- 一年生雑草（ツユクサ科，カヤツリグサ科，キク科を除く）の発生前散布で優れた効果を発揮する土壌処理型除草剤。
- トリフルラリンとIPCの2成分により安定した処理層を形成し，優れた除草効果を発揮する。

【使用上のポイント】 ……………

- 雑草の発生前の散布が有効で，発芽後の雑草には効果が劣るので，雑草発生前に散布する。

【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 土壌が極端に乾燥していると除草効果が劣ることがあるので，土壌が適当な水分を含んでいる時に散布する。
- 砂土での使用はさける。

- 碎土，整地はできるだけ丁寧に行い，種子が露出ないように覆土はできるだけ厚く行う。
- 激しい降雨が予想される場合の使用はさける。

【安全対策上の注意】 ……………

- 蚕に影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 靴，作業着などに付着すると着色するので取り扱いに注意する。
- 夏期高温時の使用をさける。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】 ……………

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	10 a 当り使用量		本剤の 使用回数	使用 方法	適用 地帯	トリフルラリンを含む農薬の総使用回数	IPCを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量					
小麦 大麦	だいず 一年生雑草 (ツユクサ科， カヤツリグサ科， キク科を除く)	は種後出芽前 (雑草発生前)	全土壌 (砂土を 除く)	300 ～ 400 ml	100 ℓ	1回	全面 土壌 散布	全域 (北海道 を除く)	2回以内	1回
									2回以内 (全面土壌混和 及び全面土壌散 布は合計1回以 内，畦間土壌散 布は1回以内)	
たまねぎ		定植後 (雑草発生前) 但し，収穫 90日前まで				2回 以内			2回以内	2回 以内